



2023年5月9日

各 位

会 社 名 マックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 黒沢 光照
(コード番号 6454 東証プライム)
問合せ先 常務取締役上席執行役員 角 芳尋
(T E L 03-3669-8106)

(訂正・数値データ訂正)「2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2022年1月31日に開示いたしました「2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします(訂正箇所は____線で示しております)。また、数値データ(XBRL)にも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

「2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の発表後に、記載内容について一部誤りがあることが判明したため、訂正するものであります。

2. 訂正の内容

(1) 添付資料4ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(2) 財政状態に関する説明

【訂正前】

キャッシュ・フローの状況の分析

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、現金及び現金同等物の増減額が16億2千2百万円減少したことにより、197億9千8百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、39億2千1百万円となりました。主な増加は税金等調整前四半期純利益が59億2千2百万円、減価償却費が20億8千7百万円、一方で主な減少は、棚卸資産の増減額が17億5千4百万円、法人税等の支払額が13億7千9百万円、賞与引当金の増減額が8億6千8百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、27億3千4百万円となりました。主な減少は、有形固定資産の取得による支出が36億8千9百万円、有価証券及び投資有価証券の取得による支出が12億3百万円、一方で主な増加は、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入が23億円です。

【訂正後】

キャッシュ・フローの状況の分析

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、現金及び現金同等物の増減額が21億6千4百万円減少したことにより、192億5千6百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、39億2千1百万円となりました。主な増加は税金等調整前四半期純利益が59億2千2百万円、減価償却費が20億8千7百万円、一方で主な減少は、棚卸資産の増減額が17億5千4百万円、法人税等の支払額が13億7千9百万円、賞与引当金の増減額が8億6千8百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、32億5千3百万円となりました。主な減少は、有形固定資産の取得による支出が36億8千9百万円、有価証券及び投資有価証券の取得による支出が12億3百万円、一方で主な増加は、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入が23億円です。

(2) 添付資料 10, 11 ページ

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2,203	△1,203
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	2,009	2,300
有形固定資産の取得による支出	△4,467	△3,689
有形固定資産の除却による支出	△150	—
有形固定資産の売却による収入	—	7
無形固定資産の取得による支出	△101	△173
貸付けによる支出	△1	△1
貸付金の回収による収入	32	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,882	△2,734
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△744
配当金の支払額	△2,248	△2,288
非支配株主への配当金の支払額	△0	—
リース債務の返済による支出	△188	△192
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,438	△3,225
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	415
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△710	△1,622
現金及び現金同等物の期首残高	21,849	21,421
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	11	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,151	19,798

【訂正後】

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△519
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2,203	△1,203
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	2,009	2,300
有形固定資産の取得による支出	△4,467	△3,689
有形固定資産の除却による支出	△150	—
有形固定資産の売却による収入	—	7
無形固定資産の取得による支出	△101	△173
貸付けによる支出	△1	△1
貸付金の回収による収入	32	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,882	△3,253
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△744
配当金の支払額	△2,248	△2,288
非支配株主への配当金の支払額	△0	—
リース債務の返済による支出	△188	△192
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,438	△3,225
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	392
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△710	△2,164
現金及び現金同等物の期首残高	21,849	21,421
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	11	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,151	19,256

以上